

之ヲ廢止シ且ツ日曜スヲ出勤ヲ命ゼシガ、特ニ年末ニ至リテ再ビカ、ル制度ヲ採用セシコトニ就キ一般ノ不滿ヲ買ヒタリ。國粹大衆黨員ハ之ニ對シ沈黙ヲ守リシガ日勞働ハ早速對策ヲ講ジ、土曜就業ノ交渉ヲナスコトヲ決定シ十一月二十九日會社側ニ交渉セリ、然ルニ尙懸案中ナリシニ拘ハラズ翌三十日塗工ノ一部組合員ハ焦燥氣分モ手傳ヒテ怠業セシカバ會社側ハ十二月八、二十一日間從業セシムルコトヲ發表シテ休日問題ハ解決セシガ塗工一部怠業ノ責任問題ヲ惹起スルニ至リタリ。

會社側ハ塗工ノ怠業ハ組合ガ統制ヲ取り得ザリシモノナレバトシ、三十日組合ニ

- (一) 謝罪ノ一札ヲ入レテ今後カ、ルコトヲ再ビセザルコトヲ契フカ
- (二) 現場ヨリ責任者ヲ出スカ
- (三) 組合幹部タル藤井福馬、河野丑吉、田尾靜一ノ三人ガ責任ヲ明ニスル意味ニ於テ、自發的ニ退職スベシ、但シ全情ニ値スルモ

ノアル故手當金ハ解雇ニヨルト全様最高額ヲ支給ス
ノ三條件ヲ提出シイツレカーヲ選ンテ回答スベシト提示セリ
組合側ハ全夜直チニオール委員會ヲ開催シ、第一ヲ選ムコトニ決シ
四日其態度ヲ表明スル爲會社側ニ會見ヲ求メタルニ會社側ハ(三)ノ自
發的退職ヲ主張シ會見ハ其儘延期トナリタリ。

此ヨリ變キ星野行則相談役ハ本會吉田常務、町出労働課長ヲ訪ヒ本
部ノ移讓ニヨツテ、橋本所長ハ紛争ヲ大ニスルコトヲ避ケ圓滿ニ解
決スル爲斡旋ノ勞ヲトルコト、ナリ兩者ノ主張ヲ聽取セシニ、會社
側ハ前田工場副長トシテ修字ノ一句トシテ一札ヲ入レ謝罪スルコト
ノ要アル旨達ベシヤモ計リ雖キモ引責退職ハメトノ決定的意見ナル
コト並ニ其爲ニハ手當金モ相當支給シテモ可ナレバ、問題ヲ靜穩ノ
程ニ解決シタキ意圖ニシテ、尙會社側トシテハ卑シクモ工場内ニ於
テ規律統制アル上ハ國粹大衆黨モ日勞モ一視同仁ニシテ偏波ノ處置
ヲナサザルモノナルコトヲ明ニシ且ツコノ旨ヲ組合側へ傳達スベキ